

『田舎暮らしの本』が発表する

2017年版「住みたい田舎」ランキング発表！

鳥取県鳥取市が総合部門 初の第1位！

若者・子育て世代部門2冠・栃木県栃木市、シニア世代部門1位・大分県豊後高田市

雑誌販売部数トップシェア(※)の株式会社宝島社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:蓮見清一)が発行する月刊誌『田舎暮らしの本』は、2016年12月29日(木)発売の2月号で、「2017年版住みたい田舎ベストランキング」を発表します。

「住みたい田舎ベストランキング」は、2012年からスタートしました。定住促進に積極的な市町村を対象にアンケートに回答いただき、田舎暮らしの魅力を数値化し、ランキング形式で紹介しています。10ジャンル82項目の総合アンケートと、若者世代・子育て世代・シニア世代の世代別に住みやすさを測る79項目のアンケートを実施し、数値化。**【総合部門】【若者世代部門】【子育て世代部門】【シニア世代部門】の4つのランキングを発表します。**

第5回を迎えた今回は、500の市町村に回答をいただきました。**【総合部門】では、鳥取県鳥取市が1位を獲得。**自然が豊かで暮らしやすく、幅広い世代を応援する施策が充実していることから、**昨年の9位から一気に順位を上げ初の1位となりました。****【若者世代部門】【子育て世代部門】では、栃木県栃木市が1位を獲得し、2冠を達成しました。**幼稚園・保育園から高校まで学校も多く、子育て世代には安心感が強く、情報を発信する若者も集まりはじめました。**【シニア世代部門】では、「2013年版 住みたい田舎ランキング」初代1位に輝いた大分県豊後高田市が1位を獲得。**行き届いた支援策もあり、世代を問わず多くの移住者が定着していますが、**シニア世代の移住者が29人と多く、1位を獲得しました。**

国が地方創生を重点政策に掲げ、各自治体の移住者支援策も年々充実していることから、若年層からシニアまで幅広い世代において田舎暮らしのニーズがさらに高まっています。編集長の取材も可能ですので、是非ご紹介いただければ幸いです。

※日本ABC協会2016年上半年(1~6月)雑誌発行社レポートより

※本ランキング情報掲載時は、宝島社『田舎暮らしの本』2月号、「2017年版 住みたい田舎ベストランキング」と必ずご明記ください。

2017年版 第5回「住みたい田舎」ベストランキング

【総合部門】 第1位 鳥取市(鳥取県)

【子育て世代部門】【若者世代部門】 第1位 栃木市(栃木県) 2冠達成!

【シニア世代部門】 第1位 豊後高田市(大分県)



今回は、4部門でランキングを発表します。世代を問わずおすすめの市町村を紹介する「総合部門」、特に若い人におすすめの「若者世代部門」、特に子育てファミリーにおすすめの「子育て世代部門」、特にセカンドライフをお考えの方におすすめの「シニア世代部門」です。皆様の「住みたい田舎」探しの一助になることを願っております。

『田舎暮らしの本』編集長 柳 順一 (やなぎ・じゅんいち)

1969年神戸市生まれ。1993年宝島社入社。『田舎暮らしの本』、パソコン本、『別冊宝島』などの編集部を経て2008年6月より現職に。

『田舎暮らしの本』は、1987年に創刊した「日本で唯一」の田舎暮らし月刊誌です。全国各地の物件情報や、田舎暮らしに必要なハウツーを紹介。お仕事情報など、実際の移住者レポートを交え、田舎暮らしに役立つ具体的な情報を発信しています。

『田舎暮らしの本』2月号
(2016年12月29日発売)
定価:800円(税込)

『田舎暮らしの本』本誌では、総合部門51位、若者世代部門25位、子育て世代部門19位、シニア世代部門20位までのランキングを紹介しています。

参考資料として見本誌もご用意できますので、お気軽にお問い合わせいただけますと幸いです。

順位	都道府県	市町村	ポイント	掲載ページ
32位	福岡県	北九州市	67点	P52
33位	岐阜県	郡上市	66.74点	繰り込み付録P105
★34位	長野県	佐久市	66.5点	
35位	大分県	日田市	65.86点	
36位	京都府	綾部市	65.8点	
37位	静岡県	沼津市	65.52点	繰り込み付録P105
38位	山形県	遊佐町	65.5点	繰り込み付録P99
39位	岡山県	真庭市	65.46点	
39位	福井県	坂井市	65.04点	
41位	長野県	飯山市	65.04点	
42位	広島県	北広島町	64.72点	
43位	鳥取県	倉吉市	64.56点	
44位	岡山県	津山市	64.46点	
45位	岐阜県	高山市	64.08点	
46位	石川県	七尾市	63.98点	繰り込み付録P102
47位	島根県	出雲市	63.86点	
48位	山口県	萩市	63.76点	
49位	千葉県	いすみ市	63.64点	繰り込み付録P101
50位	富山県	砺波市	63.04点	
51位	石川県	加賀市	63.02点	

若者世代が住みたい田舎部門

点数の出し方
若者世代が住みたい田舎アンケート19項目の点数
+(10代・20代・30代の単身の移住者数×0.02) ※1
+(総合アンケート②～⑩の点数×0.1) ※2
※1 移住者50人で1点 ※2 他カテゴリーの充実度を加味

順位	都道府県	市町村	ポイント	掲載ページ
1位	栃木県	栃木市	24.92点	P42
2位	静岡県	静岡市	24.56点	P36
3位	山梨県	北杜市	23.42点	P40
4位	大分県	竹田市	22.82点	繰り込み付録P109
5位	大分県	豊後高田市	22.66点	P48
6位	長野県	伊那市	22.38点	繰り込み付録P104
7位	新潟県	糸魚川市	22.36点	繰り込み付録P102
8位	富山県	南砺市	21.74点	P34
9位	島根県	飯南町	21.22点	繰り込み付録P107
10位	兵庫県	養父市	21.08点	繰り込み付録P106
11位	佐賀県	武雄市	21.04点	
12位	京都府	南丹市	20.84点	
13位	鳥取県	鳥取市	20.48点	P30
14位	大分県	宇佐市	20.42点	繰り込み付録P109
15位	千葉県	いすみ市	20.36点	繰り込み付録P101
16位	島根県	大田市	20.26点	繰り込み付録P107
16位	鳥取県	岩美町	20.26点	繰り込み付録P107
18位	熊本県	菊池市	20.18点	
19位	長野県	大町市	20.02点	
20位	長野県	飯島町	19.96点	
21位	長野県	長野市	19.94点	
22位	愛媛県	松山市	19.9点	繰り込み付録P108
23位	兵庫県	朝来市	19.22点	繰り込み付録P106
24位	島根県	雲南市	19.16点	
25位	長野県	塩尻市	19.12点	

第5回
日本「住みたい田舎」
ベストランキング!



4部門の ランキングを 一挙発表!

アンケート項目を充実させた今回は、総合、若者、子育て、シニアの4部門のランキングを、ど〜んと発表します。4部門すべてで上位にランクインした自治体もあるので、要チェックです!

★2017年1月5日に訂正いたしました。
関係各位にお詫び申し上げます。

総合部門

点数の出し方
総合アンケート②～⑩の点数
+(①移住者の合計人数×0.02) ※
※移住者50人で1点

順位	都道府県	市町村	ポイント	掲載ページ
1位	鳥取県	鳥取市	78.12点	P30
2位	大分県	豊後高田市	77.12点	P48
3位	富山県	南砺市	76.28点	P34
4位	静岡県	静岡市	75.44点	P36
5位	大分県	宇佐市	75.16点	繰り込み付録P109
6位	山梨県	北杜市	75.1点	P40
7位	長野県	伊那市	73.72点	繰り込み付録P104
8位	群馬県	桐生市	73.38点	繰り込み付録P100
9位	島根県	大田市	73.02点	繰り込み付録P107
10位	鳥取県	岩美町	72.42点	繰り込み付録P107
11位	新潟県	糸魚川市	71.52点	繰り込み付録P102
11位	島根県	飯南町	71.52点	繰り込み付録P107
13位	栃木県	栃木市	71.5点	P42
14位	愛媛県	松山市	71.2点	繰り込み付録P108
15位	兵庫県	養父市	70.82点	繰り込み付録P106
16位	兵庫県	朝来市	70.5点	繰り込み付録P106
17位	長野県	箕輪町	70.48点	繰り込み付録P104
18位	佐賀県	武雄市	70.32点	
19位	秋田県	由利本荘市	70.3点	繰り込み付録P99
20位	熊本県	菊池市	69.54点	
21位	大分県	国東市	69.48点	
22位	長野県	長野市	69.16点	
23位	山口県	宇部市	68.72点	
24位	京都府	南丹市	68.4点	
25位	兵庫県	豊岡市	68.34点	
26位	山形県	鶴岡市	68.3点	繰り込み付録P99
27位	大分県	竹田市	68.28点	繰り込み付録P109
28位	宮城県	栗原市	68.1点	
29位	愛知県	豊田市	67.5点	P46
30位	鹿児島県	霧島市	67.4点	繰り込み付録P108
31位	岡山県	高梁市	67.28点	

シニア世代が住みたい田舎部門

点数の出し方

シニア世代が住みたい田舎アンケート23項目の点数
 +(世帯主の年齢が50歳以上の移住者数×0.02)^{※1}
 +(総合アンケート②～⑩の点数×0.1)^{※2}

※1 移住者50人で1点 ※2 他カテゴリーの充実度を加味

順位	自治体	ポイント	掲載ページ
1位	大分県 豊後高田市	29.88点	P48
2位	福岡県 北九州市	28.7点	P52
3位	静岡県 静岡市	28.58点	P36
4位	栃木県 栃木市	27.4点	P42
5位	島根県 飯南町	27.2点	綴じ込み付録P107
6位	大分県 宇佐市	25.8点	綴じ込み付録P109
7位	長野県 箕輪町	25.1点	綴じ込み付録P104
7位	大分県 別府市	25.1点	
9位	佐賀県 武雄市	25.04点	
9位	兵庫県 養父市	25.04点	綴じ込み付録P106
11位	新潟県 新潟市	25.02点	綴じ込み付録P102
★12位	長野県 佐久市	25点	
12位	兵庫県 朝来市	25点	綴じ込み付録P106
14位	鹿児島県 霧島市	24.98点	綴じ込み付録P108
15位	広島県 安芸太田町	24.84点	
16位	京都府 綾部市	24.78点	
17位	福井県 坂井市	24.52点	
18位	山梨県 北杜市	24.5点	P40
19位	石川県 七尾市	24.48点	綴じ込み付録P102
20位	長野県 伊那市	24.46点	綴じ込み付録P104

子育て世代が住みたい田舎部門

点数の出し方

子育て世代が住みたい田舎アンケート37項目の点数
 +(子育て世帯の移住者数×0.02)^{※1}
 +(総合アンケート②～⑩の点数×0.1)^{※2}

※1 移住者50人で1点 ※2 他カテゴリーの充実度を加味

順位	自治体	ポイント	掲載ページ
1位	栃木県 栃木市	38.36点	P42
2位	愛知県 豊田市	38.16点	P46
3位	静岡県 静岡市	37.64点	P36
4位	大分県 宇佐市	37.14点	綴じ込み付録P109
5位	山梨県 北杜市	36.9点	P40
6位	静岡県 沼津市	36.84点	綴じ込み付録P105
7位	長野県 伊那市	35.64点	綴じ込み付録P104
8位	島根県 飯南町	35.34点	綴じ込み付録P107
9位	熊本県 菊池市	35.08点	
9位	秋田県 由利本荘市	35.08点	綴じ込み付録P99
11位	群馬県 桐生市	35.06点	綴じ込み付録P100
12位	岡山県 津山市	34.76点	
13位	鹿児島県 霧島市	34.58点	綴じ込み付録P108
14位	鳥取県 鳥取市	34.38点	P30
14位	大分県 豊後高田市	34.38点	P48
16位	佐賀県 武雄市	34.22点	
17位	三重県 熊野市	34.1点	
18位	山形県 鶴岡市	33点	綴じ込み付録P99
19位	石川県 能美市	32.82点	

各部門の1位を受賞された市町村へ、盾の授与式を実施しました。



【総合部門】第1位 深澤義彦 鳥取市長メッセージ

今回の1位は、市民が「自分たちのまちは素晴らしい」と気づく絶好の機会となりました。平成30年4月には中核市となり市民サービスがさらに向上します。日本一住みたいまちとして、市を挙げて移住定住とシティーセールスに力を入れてまいります。



【若者世代部門】【子育て世代部門】第1位 鈴木俊美 栃木市長メッセージ

市では高齢者も安心して住める「まちなか定住」にも補助していますが、郊外の家が空き家になるのは寂しい。若い世代は車を使い、広いところで子育てしたいですから、世代間で活用できたらと始めたのが「空き家バンク」です。ただ、蔵の街のイメージはシニア層に受けると思っていたので、どの世代も住みやすい街づくりが評価された今回の結果はうれしいです。



【シニア世代部門】第1位 永松博文 豊後高田市長メッセージ

市では玉津プラチナ通りなど、シニアの方も楽しんで暮らせる町づくりを進めてきました。海、山、川の自然に恵まれ、人の温かさを感じられる豊後高田市を訪ねてみてください。あなたのかなえたい夢を全力で応援します。